

第2号様式(第10条関係)

令和 6 年 4 月 30 日

沖縄県議会議長 殿

沖縄県議会議員

山内 末子



令和5年度政務活動費に係る収支報告について

沖縄県政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、別紙のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和5年度 政務活動費収支報告書

議員名 山内 末子

1 収 入 政務活動費 1,800,000 円

2 支 出

(単位:円)

項 目	支 出 額	備 考
調査研究費	122,055	宮古島市ヘリ墜落調査・東京インクルーシブ遊具。ファミリーシップ制度視察旅費として
研 修 費	130,120	全国地方議員研修交流会旅費として
広聴広報費	584,500	2023年度議会報告書印刷・配布代 ホームページ管理費
要請陳情等活動費	13,100	自衛隊訓練場断念について防衛省要請宿泊費
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費	54,385	琉球新報購読料。しんぶん赤旗購読料
事務所費	789,085	家賃、水道料、電気料
事務費	166,561	コピー機リース料
人 件 費		
合 計	1,859,806	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残 余 0 円

統一様式-①

経費区分別支出一覧表

経費区分 調査研究費

日付	使 途 内 容	支 出 額	充 当 割 合	充 当 額
5/14	宮古島政務調査・航空券宿泊費として	43,460	全額	43,460
9/15	東京政務調査・航空券宿泊費として	75,200	全額	75,200
A. 小計				118,660
B. (ガソリン代総額 - 費用弁償(交通費)総額) × 1/2				
C. 支払証明書計				3,395
充当合計(A+B+C)			/	122,055

領 収 証

(RECEIPT)

135631

ヤマウチ スエコ 様

¥ 43,460-

収入
印紙

但し 5/15 発 那覇=宮古 消費税1.0% (内税)

航空券代金・ホテルパック代金・宿泊代として

(9,500円含む)

上記の金額正に領収致しました。

令和 5 年 5 月 14 日

領収者

株式会社 **ワールド ツーリスト**

本 社 沖縄県沖縄市久保田1丁目7番24号
〒904-0023 電話 (098) 933-8787 (代)

FAX (098) 933-5600

石 川 沖縄県うるま市石川白浜2-3-17

営業所 電話 (098) 964-2618 (代)

〒904-1106 FAX (098) 965-3460

登録番号：T3360001007419

視察調査報告書

経費区分	調査研究費			
年月日	令和5年5月15日(月)～16日(火)			
場所	宮古島市			
相手方	國仲昌二県議会議員 宮古島伝統工芸品センター職員			
目的	本県が直面している重要課題について調査・研究を行う。			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	5/15(月)	16:00→16:55	那覇→宮古	ANA1727便
		18:00	JTAドーム	老朽化した体育館視察
	5/16(火)	9:00	自衛隊ヘリ墜落現場	墜落現場周辺の状況視察
		10:00	宮古島伝統工芸センター	宮古上布の工房視察
		13:40→14:35	宮古→那覇	ANA1724便
内容	自衛隊ヘリ墜落現場の状況、伝統工芸施策の状況、体育館老朽化問題調査			
成果及び所見	<p>自衛隊ヘリ墜落については島の近くの海上への墜落ということで、原因究明の難しさ浮き彫りになった。県民の不安払拭のためにも徹底した安全管理対策・防衛対策が重要だ。国の重要無形文化財・防衛対策が重要だ。国の重要無形文化財・宮古上布の工房視察、後継者育成、販路拡大等課題について実態把握をした。伝統工芸文化の更なる推進が必要である。体育館の老朽化は切実で早急の対策が必要である。</p>			
備考				

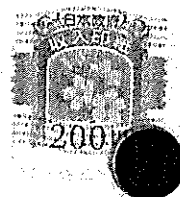
領 収 証

(RECEIPT)

134253

ヤマウチ スエコ 様

¥ 15,200



但し 旅費として(宿泊代12,500円込み)

消費税10% (内税)

上記の金額正に領収致しました。

令和 5年9月15日

領収者

株式会社 **ワールド ツーリスト**

本 社 沖縄県沖縄市久保田1丁目7番26号

〒904-0023 電話 (098) 933-8787

FAX (098) 933-5610

石 川 沖縄県うるま市石川2丁目23番

営業所 電話 (098) 964-2618

〒904-1106 FAX (098) 965-3460

登録番号: T3360001007419

視察調査報告書

経費区分	視察調査費			
年月日	令和5年9月19日(火)～9月20日(水)			
場所	東京都・神奈川県			
相手方	世田谷区長及び担当者 内閣府沖縄振興部局			
目的	本県が直面している重要課題について調査・研究を行う。			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	9月19日	11:10→13:30	那覇空港→羽田空港	JAL904便
	(火)	15:30～16:15	世田谷区役所本庁	保坂世田谷区長面会・説明
		16:30	砧公園視察	世田谷担当者同行説明視察
	9月20日	10:00	参議院議員会館519号室	内閣府沖縄振興部局予算レク
	(水)	14:00	神奈川県秋葉台	秋葉台公園視察
		20:05→22:45	羽田空港→那覇空港	JAL925便
内容	別紙			
成果及び所見	<p>インクルーシブ公園の先進先である世田谷区の保坂直人区長から、インクルーシブ公園について、パートナーシップ制度・ファミリーシップ制度公契約条例について直に説明をいただいた。実際に遊具の視察を行い、本県への導入推進を土木課へ提言をしている。県総合運動公園へは整備中であるが他公園への整備を求めていく。パートナーシップ制度導入については以前から取り組みを求めていたが、今年度導入決定したので良かったと思う。さらにファミリーシップ制度導入についても早期の実現を目指したい。</p>			
備考				

東京出張

9/19 (火) JAL904便

13時40分羽田着

※飛行機が遅れたため三軒茶屋からタクシーで世田谷区役所へ

★保坂世田谷区長面会

日時：9/19 (火) 15時30分～16時15分

場所：世田谷区役所本庁(東京都世田谷区世田谷4丁目21番27号)

参加者：山内末子、玉城健一郎

保坂区長より

- ・インクルーシブ遊具について
- ・公契約条例について
- ・世田谷区パートナーシップ宣誓についての説明を受ける。

～移動～

世田谷区役所から砧公園へ

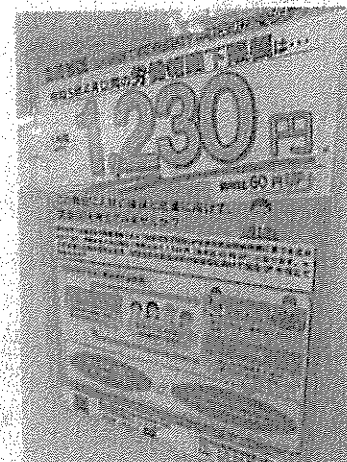
★砧公園視察

日時：9/19 (火) 16時30分～

世田谷区の担当者同行

内容：現地で説明を伺いながら視察

参加者：山内末子、玉城健一郎



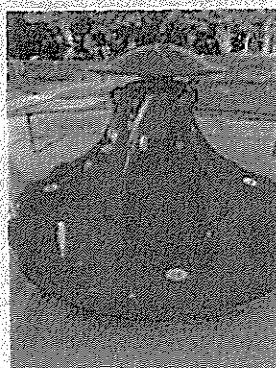
工事現場での最低下限額のポスター



保坂展人世田谷区長



みんなのひろばの出入口看板



インクルーシブ遊具



寝転んでも乗れるブランコ

宿泊 ホテル名 the b

住所：東京都港区赤坂3-21-7

9/20 (水)

★内閣府沖縄振興予算レク

日時：9/20 (水) 10時

場所：参議院議員会館519号室

内容：内閣府沖縄振興部局より令和6年度概算要求についてレク

参加者：山内末子、玉城健一郎

★神奈川県 ～秋葉台公園視察

場所：

内容：インクルーシブ遊具の導入について現場視察

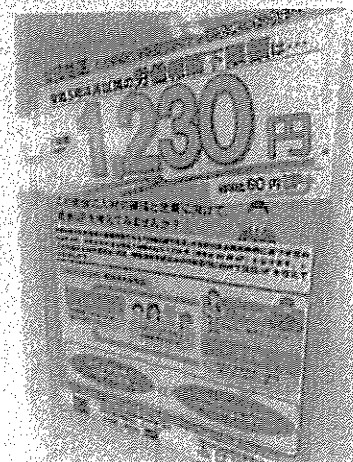
参加者：山内末子、玉城健一郎



神奈川ではじめてのインクルーシブ遊具、秋葉台公園

9/20 (水) JAL925便

19時55分羽田発 22時35分那覇着



支 払 証 明 書

経費区分毎に様式を分けて作成すること。

項目	調査研究費		支払合計額	3,395円
	支払年月日	支払額(円)	支 払 先	内 容 等
R5.9.19	270	鉄道	東京都視察調査(県庁前→那覇空港)	備 考
R5.9.19	492	鉄道	” (羽田空港→浜松町)	
R5.9.19	146	鉄道	” (浜松町→新橋)	
R5.9.19	358	鉄道	” (新橋→三軒茶屋)	
R5.9.19	405	鉄道	” (用賀→赤坂見附)	
R5.9.20	178	鉄道	” (国会議事堂→新宿)	
R5.9.20	555	鉄道	神奈川県視察調査(新宿→湘南台)	
R5.9.20	304	鉄道	” (湘南台→上大岡駅)	
R5.9.20	417	鉄道	” (上大岡→KQ羽田1・2)	
R5.9.20	270	鉄道	” (那覇空港→県庁前)	

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 5 年 10 月 1 日

沖縄県議会議員 山内 末子



注1 按分による支払がある場合は、備考欄に支払総額及び按分の割合を記載すること。
注2 経費の一部に政務活動費を充当した場合（按分による場合を除く。）は、備考欄に当該経費の総額を記載すること。

経費区分別支出一覧表

経費区分 研修費

日付	使 途 内 容	支 出 額	充 当 割 合	充 当 額
5/26	全国地方議員交流研修会事前学習会	73,200	全額	73,200
10/24	全国地方議員交流研修会旅費として	41,920	全額	41,920
10/30	全国地方議員交流研修会参加費として	15,000	全額	15,000
A. 小計				130,120
B. 支払証明書計				
研修費 充当合計		/	/	130,120

領 収 証
(RECEIPT)

136210

山内 未子 様

¥ 23,200- 消費税10% (内税)

但し / 発 那覇 = 羽田
航空券代金・ホテルバック代金・宿泊代として
旅費・宿泊費として

上記の金額正に領収致しました。

令和 5 年 5 月 26 日

領収者 [Redacted]

株式会社 ワールド ツーリスト
 本 社 沖縄県沖縄市久保田1丁目7番26号
 〒904-0023 電話 (098) 933-8787 (代
 FAX (098) 933-5601
 石 川 沖縄県うるま市石川白浜2-3-1
 営業所 電話 (098) 964-2618 (代
 〒904-1106 FAX (098) 965-3461
 登録番号: T3360001007419

※ 第19回全国地方議員交流研修会 実行委員会
 川崎市立産業振興会館 5/28

研修活動記録簿

日 時	令和5年5月28日
会 場 名	川崎市立産業振興会館
研 修 名	全国地方議員交流研修会事前学習・準備会
目 的	全国地方議員交流研修会のプログラム 講演者の内容確認 事前学習
研 修 内 容	別紙参照
成 果 及 び 所 見	全国的課題の防衛、貧困、食糧危機等課題解決に向けての全国研修に向けて詳細な計画の実現を図った。
備 考	

<全体会> 13:30-17:30

総合司会：白川 鮎美 長崎県議会議員 長崎市長 堀内 良一 長崎県議会議員

開会あいさつ 藤本 真利子 和歌山県議会議員

歓迎あいさつ 堀 典子 長崎県議会議員

ご挨拶あいさつ 大石 賢吉 長崎県知事 (代理) 馬場 裕子 副知事 玉城 デニー 沖縄県知事 (ビデオメッセージ) 徳永 達也 長崎県議会議員

日本労働組合総連合会・長崎県連合会 高藤 義弘 会長 長崎県平和運動センター 米村 尊 議長

メッセージ紹介

14:10-15:10 「長崎からアジアの平和を展望する」

司会者 孫崎 享さん 東アジア共同体研究所長・元外務省情報局長

●休憩 (15:10-15:20)

特別報告 1

■「沖繩を再び戦場にしない」 具志堅 隆松さん (通訳総務ボランティアガマアヤカ(代表))

■若者による長崎からの平和メッセージ (ビデオ) 高校生 平和大使 猪原 彩美さん (ケガリキ・ユース代表団第10期生/長崎大学社会学部3年)

■被爆体験者の全面救済に向けて 山内 武さん (被爆体験者新記録会代表) 報告 坂本 浩 長崎県議会議員

特別報告 2

■基地強化が進む全国各地からの実態報告 長野 広美 西之条市議会議員 (馬毛島) / 中川 義行 聖尚市議会議員 (新田原基地)

守永 信幸 大分県議会議員 (大分県下の基地強化)

永田 秀人 佐世保市議会議員 (佐世保基地) / 姫野 敦子 岩国市議会議員 (岩国基地)

大波 修 大和市議会議員 (熊本基地)

■沖縄県の地域外交 山内 末子 沖縄県議会議員

実行委員会からの問題提起 (17:10-17:30) 山本 正治 丘首心国民運動会事務局長

●事務連絡 (17:30)

<名刺交換会・交流会> 18:00-19:30

※希望者のみ 参加費別途6,000円 主催者(オープニング)/代表あいさつ/各地からひと言/歓談等/入会引(エンディング)

<分科会> 9:30-12:00

■第1分科会 | 4階 第2・3中会議室

食料安全保障の推進と食の安全について考える

座長：西 聖一 熊本県議会議員 / 今井 和夫 大塚市議会議員

問題提起 1 「食料安全保障推進法(仮称)に向けたネットワークの形成を」 (オンライン) 鈴木 宣弘さん 東京大学大学院教授

問題提起 2 「食の安全と無償オーガニック給食実現を」 山田 正彦さん 元農林水産省

■第2分科会 | ※別会場：長崎市民会館内 男女共同参画推進センター アマランス1階 研修室1・2

子どもの貧困問題と後退する社会保障

座長：若田 智子 熊本県議会議員 / 西村 和子 筑紫野市議会議員

問題提起 小西 祐馬さん 長崎大学教育学部准教授

事例報告 1 「沖縄県と糸満市に於ける子どもの貧困の現状と課題」 伊敷 郁子 糸満市議会議員

事例報告 2 「郡山市に於けるヤングケアラーと子ども食堂の実態と課題」 長田 金次郎 郡山市議会議員

■第3分科会 | 2階 小会議室A

長崎における核兵器廃絶への関心に学ぶ

座長：坂本 浩 長崎県議会議員

問題提起 (オンライン) 中村 桂子さん 長崎大学核兵器廃絶研究センター (RECNA) 准教授

助言者 平野 伸人さん 平和活動支援センター 所長

■第4分科会 | 3階 小会議室C

軍備増強でなく、アジアとの交流を通じて地域経済の発展を

座長：白川 鮎美 長崎県議会議員 / 上村 和男 筑紫野市議会議員

助言者 孫崎 享さん 東アジア共同体研究所長・元外務省情報局長

事例報告 「沖繩をハブとする地域外交とその展望」 國仲 昌二 沖縄県議会議員

●昼食休憩 (12:00-13:00)

<全体会> 13:00-16:00 2階 講堂

各分科会報告

特別講演 (13:10-14:10) 「沖繩・長崎からアジアの平和を構築する」

羽場 久美子さん 青山学院大学名誉教授

休憩 (14:10-14:20)

全体会閉会 アピール録

まとめ・閉会あいさつ

座長 北川 雄幸 長崎県議会議員

領 収 証
(RECEIPT)

134259

ヤマウチ スエコ 様

収 入
印 紙

¥15,000-

但し 旅費として

消費税10% (内税)

上記の金額正に領収致しました。

令和 5年10月24日

領収者

株式会社 ワールド ツーリスト
 本 社 沖縄県沖縄市久保田1丁目7番26号
 〒904-0023 電話 (098) 933-8787
 FAX (098) 933-5610
 石 川 沖縄県うるま市石川2丁目23番
 営業所 電話 (098) 964-2618
 〒904-1106 FAX (098) 965-3466
 登録番号：T3360001007419

領 収 証

2023年10月30日

沖縄県議会 ていーだ平和ネット
 山内 末子 様
 一金 ¥15,000円

第19回全国地方議員交流研修会 (10/30~31) 参加費
 として
 上記まさに領収しました。

全国地方議員交流研修会実行委員会

事務局 会計担当 迫田 富雄

〒212-0011 川崎市幸区幸町4の8 青柳ビル2F

TEL FAX 044(541)2066

研修活動記録簿

日 時	令和5年10月30日(月)～10月31日(火)
会 場 名	長崎ブリックホール国際会議場 長崎県勤労福祉会館
研 修 名	第19回全国地方議員交流研修会in九州・長崎
目 的	全国地方議員が直面している現状と今後の課題等について知識を深め共有し、今後の政務調査活動に活かす。
研 修 内 容	別紙参照
成 果 及 び 所 見	全国から党派を超えた多くの議員が参加、防衛、貧困、食糧危機等を話し合い解決の糸口を探し共有する。私は沖縄の状況、特に辺野古裁判の様子や貧困の実態を報告した。
備 考	

統一様式-①

経費区分別支出一覧表

経費区分 広聴広報費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
3/29	2023年度議会活動報告書印刷	462,000	全額	462,000
3/30	議会活動報告書配布代として	50,000	全額	50,000
3/30	議会活動報告書配布代として	50,000	全額	50,000
12/1	ホームページ管理費として	22,500	全額	22,500
A. 小計				584,500
B. 支払証明書計				
広聴広報費 充当合計		/	/	584,500

政務活動の為、全額充当

お客様No. 007720

営業 000601

領 収 証

No. 343317-1

山内末子 様

日 付	2024年03月29日
金 額	¥462,000※

上記の通り正に領収致しました。

■入金内訳

内 訳	金 額	摘 要
現 金	¥462,000	議会報告

丸正印刷株式会社

〒 903-0211

沖縄県西原町小那覇121番地

TEL 098-835-8181 FAX 098-835-8184



領 収 証

No. _____

山内末子 様

令和6年3月30日

★ ¥50,000

但し ちんし 配分代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



領 収 証

No. _____

山内末子 様

令和6年3月30日

★ ¥50,000

但し ちんし 配分代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



沖縄県議会 登録番号 T5360002013950

領収証

山内未子

様 No.

金額

¥22500-

但し、令和5年度ホムパージ管理費として
2023年12月1日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額(%)

税抜金額

消費税額(%)

〒900-0001

沖縄県那覇市港町2丁目5番23号

株式会社シーラジヤ

代表取締役 上江洲

登録番号 TEL 098-943-8813

広報紙充当可能割合確認票

議員名

山内 末子

広報紙名	紙面割合
	<ul style="list-style-type: none"> ●全体面積: $29.7\text{cm} \times 21\text{cm} \times 4\text{面} = 2494.8\text{cm}^2$ ●充当対象外記事: 面積計 = 0cm^2 FALSE ●充当可能割合: $1 - (0\text{cm}^2 / 2494.8\text{cm}^2) = 1 \approx 100/100$以下



知事とともにすべてを県民のため!! 政策実現!! (抜粋)

○ 平和の緩衝地帯としての沖縄の実現に向けて
→ 地域外交課を設立し平和・経済・人的交流を通して外交の積極的推進を図る

○ 中高校生のバス・モレール通学費無料化
(地域コミュニティバスへの適用拡大)

○ 教員の働き方改革推進に向けて
→ 教員業務支援員配置拡大、スクールカウンセラー配置拡大

○ 人権とジェンダーフリー社会の実現に向けて
→ パートナートシップ制度導入、女性支援相談員養成事業決定

○ 子育て支援の充実に向けて
→ 母子家庭等医療費の助成事業の拡大、子ども若者育成事業支援拡大
誰もが安心して遊べる遊具インクルーシブ公園の整備

○ 健康・福祉の充実に向けて → HIVエイズ検査の拡充(ネット予約開始)若年妊婦支援事業の拡大
○ PFAS汚染対策について → 土壌汚染調査の拡大、企業局の活性炭装置の国による予算の増額を求める
○ ぐららの安定に向けて → 電気料金の県補助の拡大、人手不足解消に向けて多様な人材活躍促進
→ 全国一高い離島のガソリン価格を次年度に向け補助拡大格差解消へ
→ 畜産振興では厳しい飼料費の補助支援拡大

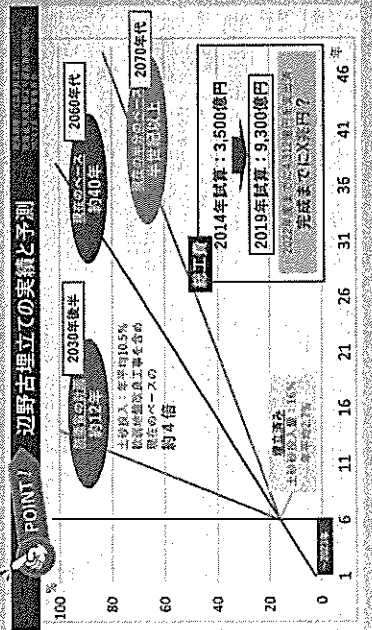


道半ば!!

辺野古新基地建設問題について

軟弱地盤、活断層と世界でも 県民とともにあきらめない戦 類のない工事の不可廃さ・民意 らない究極の無謀で無駄な工事 いを続ける決意です。 と断じたい。

さ、司法の判断は知事の裁量権 の逸脱とし、実質審議の行われ ないまま歴史上初の代執行と なる。憲法の地方自治との 本旨を裏返す判断だと考える。 米国議会調査局や有力シンクワ ンクも工事の完成の目的につい て不可能としている。このまま国 民の巨額な税金を投じて完成の目 途のない、またこの先の軍事政



沖縄県議会

山内スエコ

2023年度 議会活動報告



感謝!!!

2024年を希望の年にと誰もが祈った元旦に起こった能登半島地方地震。2日には羽田空港における日本航空旅客機と海保機との衝突事故と日本中が衝撃を受け悲しみに包まれた幕開けになりました。被害にあわれた皆様には心からの哀悼の念とお見舞いを申し上げます。地震大国日本、世界の地震の5分の1は日本で起きています。この沖縄も例外ではなく今後30年以内に震度7以上の地震が起きる可能性は90%だと言われています。自然災害は人間の方で止めることはできません。被害を最小限に抑えるための防災対策はとも重要です。ところが2014年度以降防災関連予算は軒並み削減され、その逆に防衛関連予算は増額し2023年度には軍事費が約兆8219億円、防災関連予算は約兆6079億円と約2000億円少なくなっています。安保三文書において沖縄への防衛力は強化され続けています。うるま市においても地対艦攻撃ミサイルの配備。そして昨年暮れ突然発表された石川の「自衛隊訓練場整備計画」。あまりにも住宅街に近く、県立青少年の家のすぐ隣という事で、憲法に保障されている住民の生存権・生活権・教育権が破壊されるといふ地元の危機感は大きく反対運動へと広がっています。子ども達へ残すべきものは夢あふれ安心安全の社会です。経済回復の兆しが見えてきた今、うるま市、沖縄県のあらゆる可能性を拓いていくうえで、玉城デニー知事と共にすべてを住民の為に尽力していく事をお約束いたします。2023年度の議会報告書をお届けいたします。ご一読いただければ幸いです。

結びに市民・県民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



facebook
<http://www.facebook.com/suekoyamaitu>



twitter
<http://twitter.com/@X85X0085jD7IR>

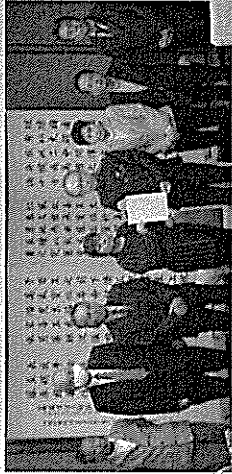


Pick up!

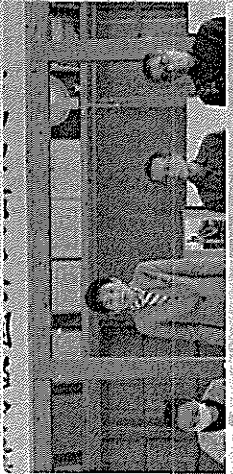
自衛隊訓練場整備計画について

— 生存権を奪われなかった —

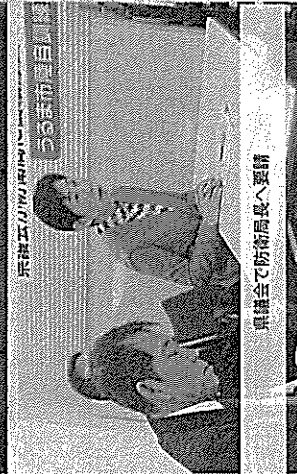
昨年12月、地元になんの説明もなく降って湧いた計画。静かな住民生活に多大な影響が出ると地元旭区をはじめ、東山区がいち早く反対決議を行った。すぐ近くの県立青少年の家に1年4万人もの児童生徒が豊かな自然の中、宿泊学習に訪れる。絶好の生活環境、教育環境、子育て環境の地域である。その危機感石川地域、うるま市全体へと異例の速さで広がっている。うるま市議会、うるま市長、沖縄県議会、沖縄県知事と白紙撤回、断念の動きはうねりのように県全体へと大きく広がっています。皆様のご協力を心よりお願い申し上げます!!



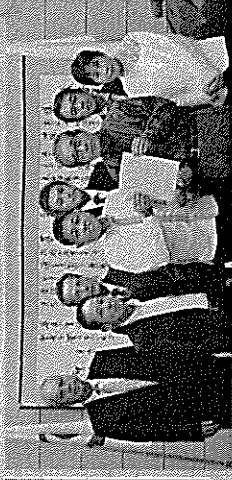
石川自治会連合会連合協議会より
五城子二一知事へ自衛隊訓練場白紙撤回に別荘で要請



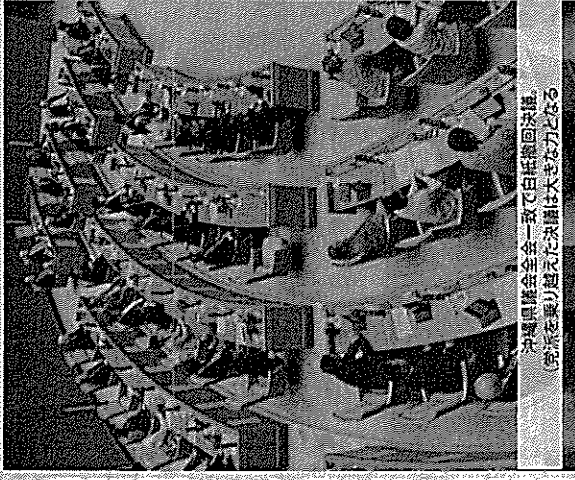
自衛隊訓練場整備計画断念を求める会設立(共同代表)



県議会で防衛局長へ要請



沖縄県議会議長へ、うるま市自治会連合会より市議OB会で要請



沖縄県議会議長へ一致して白紙撤回要請
(宗派を乗り越えた決議は大きな力となる)

活動スナップ



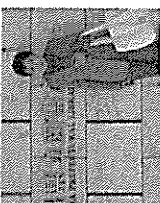
辺野古代表執行部
抗議委員会(住民自治がないがしろに)



今、学校が「タビテンチ」
学校の働き方改革を表現しよう!
子どもたちと地域のつながりを大切に!



誰もが安心安全な公園を
インクルーシブな公園の再設計(協議決定)



県立図書館、監査で
より強化を指摘



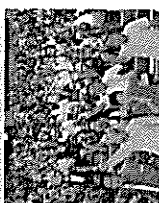
アフリカの日系2世ある市の
承継者の国籍回復を求めて!!



監査委員として、
外部監査も厳しく



戦争準備の日本合同訓練やが、
代表挨拶



地球規模で
市民集会表彰



上間地区のふるま市市川川出身 運動



海外出張員会 運動



クインテックの海外出張員会 運動



64年目の宮城小中学校ソフト部
県立運動会出場式にて団体挨拶



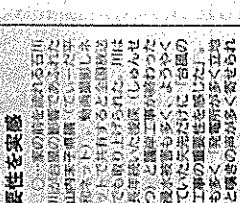
平和推進一北海道にて平和講演



北海道新聞2023年11月1日



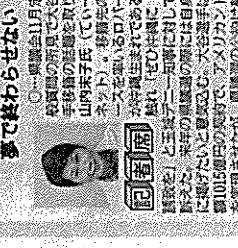
64年目の宮城小中学校ソフト部
県立運動会出場式にて団体挨拶



全島国体大会
闘争を県民族無形文化財
指定に向けて、知事と。



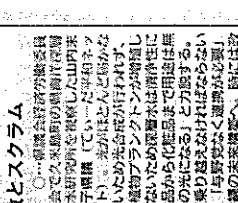
報道に見る
スエコの活動



夢で終わらせない



歴史の分岐点 政府批判



重要性を家塚

琉球新報 2023年12月14日

沖縄タイムス 2023年10月15日

琉球新報 2024年1月26日